

小学校

炎よ燃えろ、キャンプ  
ルファイヤヤー

5年A組 久野 梨湖

火の神様に火をもらって始まり  
ました。スタンツやキャンプカ  
ウンセララーさんに教えてもらった  
楽しいゲーム、フォークダンスな  
どがとても心に残っています。

スタンツは、A一班のみんなと  
「ももたろう」の劇をしました。私  
は犬の役でした。台詞は少なく、  
言葉は簡単でしたが、言うタイミ  
ングを覚えるのが大変でした。で  
も、みんなといっしょにやって、  
上手にできたと思います。

スタンツが一つ終わるたびに、  
キャンプカウンセララーさんに教  
えてもらってゲームをしました。  
ジャンケンや歌などの初めてやっ  
たゲームばかりだったので、汗を  
流しながらやりました。

次にフォークダンスを全員で踊  
りました。学年の一回目の練習の  
時、私は休んだので、踊り方がよ  
く分かりませんが、グルー  
プの友達が、「こうだよ。」と教え

てくれたので、本番では踊れてよ  
かったです。

次に自分のろうそくの炎を静か  
に見つめながら、その日にあった  
ことを心の中で言いました。火は  
近くで見るときれいで、心が落ち  
着いたように思いました。

最後にキャンプカウンセララーさ  
んにトーチトワリングを見せても  
らいました。カウンセララーさん二  
人の息が合っていたので、すごい  
と思いつながら見ていました。自然  
に友達も私も、曲にのって歌って  
いました。



野外活動で心に残った  
こと

5年B組 岩田 実華

ウォークラリーが、私の心に一  
番残ったことです。野外活動に行

く前はあまりウォークラリーが楽  
しみではありませんでした。しか  
し、スタート一分前には、とても  
わくわくしてきました。

出発してから途中で、道が分か  
らなくなりしましたが、班のみんな  
と意見を出し合って最初のチェツ  
クポイントにたどり着くことがで  
きました。次のポイントに行くとき  
には、道を少し間違えてしまいま  
した。最後のチェックポイントには  
記念碑があって、「誰を記念した碑か」という問題の答えを、  
紙に書かなければいけませんでし  
た。友達が答えを見つけてくれた  
おかげで、「岩吉、乙吉、久吉」と  
書くことができたので、とてもう  
れしかったです。その後、どの道  
を行けばいいか分からなくなつて  
しまいました。しかし、やはり  
班のみんなが教えてくれたので、  
ゴールが見えてきました。班のみ  
んなで並んで、ジャンプしてゴー  
ルしました。ゴールした後のオレ  
ンジジュースがとてもおいしかつ  
たです。

ゴールするまで、私はジャスト  
タイムのことは忘れていました。  
でも、到着できたから、ジャスト  
タイムのことはいいや、と思いま

した。最後に、教頭先生から結果  
発表がありました。ジャストタイ  
ムは、四十四分で、五年生の全員  
の数でした。私達の班は、四十五  
分で、一分しか遅れてなかったの  
で、やったーと、みんな喜びま  
した。

ウォークラリーの最初は、「絶  
対迷いそうだな。」と、不安だつた  
けれど、迷子にならず、問題も解  
き、ジャストタイムに近い時間で  
ゴールできたので、もう一度やり  
たいと思いました。

ウォークラリーのときのように、  
これからも友達のいいところをた  
くさん見つけたい、そして自分も  
友達が嬉しくなることをたくさん  
していきたいと思いました。





# 中学校

## 企業訪問、修学旅行を通じて

9年A組 中村 有里

修学旅行の三日目に、私はNHKに企業訪問に行きました。テレビ番組の収録がどのように行われているかなどを説明していただきました。その中で、私は驚いたことがありました。それは、一つの番組を作るために、とても多くの人が関わっているとということ。いつも、私が何気なく見ているテレビ番組に、何十人、何百人の人が関わっていることに改めて気付かされました。考えてみると、テレビというものの自体を思う前にも色々な人が関わっていると思います。それを自分に例えようと、私が生まれる前、生まれた後も、色々な人の支えがあつて今の私がいるのだと、感謝しないとイケないのだと考える事ができました。

また、テレビ番組を撮影する部屋も見せていただきました。そこでは、収録が無いにも関わらず、現場のセット、リハーサルなどが行われている



ました。テレビ越しで見ている番組ですが、その収録をするための多くの裏方さんがいることを知りました。一つのことをやる時、自分に関わってくれた人達のことを大切にして、感謝を伝えていきたいと思いました。自分の将来の仕事の候補として、テレビ関係の仕事にも興味がわきました。

修学旅行を通して、仲間の大切さ、協力することの大切さを改めて感じました。修学旅行は団体行動で、自分一人では動くことができません。一人では味わえないこの思い出、準備してくださった方々にも感謝しています。メリハリをしつつも行動できたことも良かったと思います。ペンションでは、普段経験できないようなオーナーさんとの交流もできました。楽しかった修学旅行も終わり、最後の学園祭が待っています。みんなで協力し、助け合い、最高の思い出にしたいです。

## 私達の修学旅行

9年B組 白井 美羽

私達は今回の修学旅行で多くの事を学び、体験し、行動することができました。初日、開会式を終えた私達はバスに乗り、名古屋駅へ向かいました。私達の話題は、これから向かう旅行先の話ばかりで、楽しみな気持ちと、不安な気持ちでいっぱいでした。移動中のバスから見える風景は、田んぼから街に変わり、街から都市へと変わっていきました。普段、都会に行くことのない私は、雰

囲気に圧倒され、これよりも東京は高層ビルがあるのか、と不安な気持ちになりました。移動中の新幹線から見た富士山はとても美しく、その姿は日本一といわれるだけあるなと思いました。牧場での昼食後、私はパラグライダーを体験しました。最初は不安でしたが、インストラクターの方が安全に飛べるようにサポートしてくださり、高く、長い時間飛ぶことができました。また、ペンションでは、オーナーの方がとても優しく、接しやすかったので、みんなの笑い声が絶えない楽しい時間を過ごすことができました。二日目に見学した国会議事堂では、建物の大きさや、華やかな造りに感動しました。昼食会場のデックス東京では、ビュッフェ形式の昼食を食べ、自由行動時間では、お化け屋敷に入るなどの忘れられない思い出ができました。その後は、皆が楽しみにしていたデイズニerlandに行きました。友達と買ったカチューシャをつけ、アトラクションに乗ったり、夕飯を食べたりしながら、友達と一生の思い出を作る事ができました。

最終日、企業訪問でゲーム会社であるガンホーを訪問しました。会社の歴史や仕事内容を聞き、さらには、最新のゲームを体験させてもらうこともできました。とても貴重な経験で、私は働くということに対して、今まで以上に興味がわきました。帰りの新幹線の中では、初日に比べて緊張すること無く、都会に慣れた気がして、うれしい気持ちでした。

今回の修学旅行では、バスの運転手さんやお世話になる方々に挨拶

をし、デイズニerlandでは、邪魔にならない場所に集合して話すなど、私達が普段気をつけている事が、なれない土地でも忘れずにできていた事が、とても嬉しかったです。

今回の修学旅行を通して経験したことは、私のこれからの色々な場面で役に立つことだと思います。とても充実した三日間でした。ありがとうございました。ございました。



## 飛鳥学園 7月の行事予定

- 2日(火)～5日(金) 個人懇談④
- 6日(土)～ 海部地区中総体⑥
- 10日(水) 口座振替日④⑥
- 12日(金) 職業講話7年⑥
- 17日(水)・18日(木) 短縮授業④⑥
- 19日(金) 終業式④⑥
- 23日(火)～ 西尾張中総体⑥
- 31日(水) 全校出校日④⑥